

平成29年度 第41回 群馬県小学生総合体育大会クラブ対抗陸上競技大会兼
第33回 全国小学生陸上競技交流大会群馬県選考会 (案)

1. 主 催 群馬陸上競技協会 群馬県スポーツ協会 上毛新聞社
2. 後 援 群馬県 群馬県教育委員会 群馬県小学校体育研究会
財団法人日清スポーツ振興財団 前橋市教育委員会 前橋市体育協会
3. 協 賛 日清食品ホールディングス株式会社
4. 期 日 平成29年6月17日(土) 8時30分開会式、9時30分競技開始
5. 会 場 正田醤油スタジアム群馬
6. 種 目
◎小学生総体・全国大会選考会共通種目(男女共)
5年100m、6年100m、共通80mH、共通4×100mR
共通走高跳、共通走幅跳、共通ジャベリックボール投
◎小学生総体種目(男女共)
4年100m、5年50mH、4年800m、5年女子800m、6年女子800m
5年男子1000m、6年男子1000m、5年走高跳、5年走幅跳、5年ソフトボール投
7. 参加資格 (1) 県内の小学生で、群馬陸上競技協会の加盟団体のクラブで指導を受け推薦された者。
(2) 保護者の同意を得た健康な者。
(3) 共通種目は、小学生5・6年生で各クラブの指導を受けて推薦された者。
(4) 小学生総体種目は、4～6年生で各クラブの指導を受けて推薦された者。
4年生は、平成19年4月2日から平成20年4月1日の間に生まれた者。
5年生は、平成18年4月2日から平成19年4月1日の間に生まれた者。
6年生は、平成17年4月2日から平成18年4月1日の間に生まれた者。
8. 参加制限 (1) 各クラブ1種目3人、リレーは、男女1チーム。
(2) 1人1種目。個人種目とリレーは、兼ねることができない。
(3) リレーのチーム編成は、5名とする。
9. 競技方法 ・2017年日本陸上競技連盟競技規則による。
・招集はトラック競技15分前、フィールド競技40分前に完了とする。
・ナンバーカードは、配布されたものを胸と背につけること。
・腰ナンバーカードは、招集所で配布されたものを右腰後方につけること(リレーは、最終走者のみとする)。
・共通種目の100m、80mH、4×100mRは、予選タイム上位8名、8チームで決勝を行う。
・その他の種目は、タイムレースとする。
・80mHは、1台目まで13m、インターバル7m、ハードルの高さ70cmで、9台とする。
・50mHは、1台目まで13m、インターバル7m、ハードルの高さ60cmで、5台とする。
・リレーのオーダー用紙は、監督会議で提出し、変更は競技開始60分前までとする。

- ・走高跳バーの上げ方（男女共通）
練習 最初の高さ
100 105、110、115、120、125、128 以後2cmずつ
 - ・走高跳は足から着地する。背中や尻から着地した場合は、無効試技とする。
 - ・足から着地した後体勢を崩した場合は、有効試技とする。
 - ・共通種目の走幅跳は、トップ8を決定してさらに3回の試技を行う。
 - ・共通ジャベリックボール投、5年ソフトボール投は、全員3回連投試技とする。
 - ・ジャベリックボール投は、やり投げのルールにより、主催者が用意した器具を使用する。なお、助走距離は、15m以内とする。
 - ・ソフトボール投は、やり投げのルールにより、ボールサイズは、1号とする。
なお、助走距離は、15m以内とする。
10. 申込方法 小学生総体規定の申し込みファイルに必要事項を入力し、各クラブが責任をもって、6月8日(木)必着でメールで申し込むこと。（○小学校での申込は認めない。）
申し込みファイルとメールアドレスについての詳細は、各クラブに郵送する。
11. 参加料等 1人700円
プログラムは、1部500円とし、各クラブで事前予約販売とする。
参加料、プログラム代金共に、当日、受付にて支払うこと。
12. 得点 各種目第1位・・・8点、第2位・・・7点～第7位・・・2点、第8位・・・1点。
13. 表彰 (1) 各種目の1～3位までに賞状とメダル、4～8位までに賞状を授与する。
(2) 男子総合、女子総合優勝～6位に賞状を授与する。
(3) 参加者全員に参加賞と記録証を贈る。
14. その他 (1) 全国大会共通種目の優勝者（チーム）は、全国小学生陸上競技交流大会の出場権を得る。大会終了後、参加手続きを会議室にて行う。選手・保護者・クラブ代表者は必ず出席すること。
(2) 各クラブ代表者により大会当日午前8時00分より監督会議をおこなう。
(3) スパイクシューズの使用を認める。
(4) リレーの補員により100mの友好レースを行う。その組み合わせはリレーの組み合わせとする。
(5) 参加を希望するクラブは、1クラブ当たり4～5名の審判員をだすこと。大会当日審判員の集合時刻は、午前7時30分とする。
(6) 大会当日の競技日程は、プログラム編成後、群馬陸協Webページに掲載する。
(7) 傷害保険は主催者側でも用意するが、補償は、その範囲とする。
当日は、救護室でのけがの応急手当は、可能とする。各クラブは、会場までの往復を含めて大会実施中の事故防止に努めること。
(8) 申し込み用紙に記載された情報は、選手登録・新聞・プログラム掲載のために使用する。また、大会成績は、新聞・webページ・群馬陸上競技年鑑・次年度以降のプログラムに掲載する。同事項に関しては、申し込み時点で承諾しているものと判断する。
(9) 本大会に参加した選手は、全国クロスカントリーリレー研修大会群馬県選考会、クラブ対抗少年少女駅伝競走大会（ライスカップ駅伝）には、原則、同一クラブでの参加とする。